

ひびきあい

学校教育目標
「やさしく かしく たくましく
自分のよさを生かして
未来を創ろうとする子ども」
の育成

令和8年9月4日 校長 重松 景二

愛でいっぱい、学びでいっぱい、遊びでいっぱいの学校にする

アップデートしよう（未来を創る子どもたちのために）

暑かったけど 涼しくなるのかな…

今週は暑い日が続き、熱中症指数（暑さ指数）も31を超えることが多かったようです。本校では、毎日、保健室前で暑さ指数を測定し、昼休みや体育の時間の活動時間の目安としています。

暑さ指数が高いからといって、全く外で活動できないというのもよくないと考え、基本的には15分程度を目安に、子供たちが外で活動できるようにしています。そんな一週間でしたが、今日は雨。暑さもそれほど厳しくなく、過ごしやすい一日となりました。

しかし、雨の日になると、子供たちは濡れて登校してきます。「靴下がびしょり」という声も聞かれました。特に靴下は、濡れると気持ちが悪いものです。そこで、ゼビランドセルのポケットなどに、ビニル袋に入れた替えの靴下を入れておいてください。雨の日だけでなく、思わぬ汚れや水遊びなどにも役立ちます。また、雨とは関係ありませんが、ハンカチとティッシュの予備も入れておくとう安心です。使わなければそのまま入れておき、使ったら新しいものと交換する。そんな「ちょっとした備え」をしておく、いざというときに役立ちます。

恵みの雨ではありますが、子供たちの登下校中には降らないでほしい……と、少しぜいたくを言いたくなる今日この頃です。

異学年でなかよく 縦割り掃除が始まりました…

9月から、縦割り掃除が始まりました。本校では、各学年の子供たちが2人ずつ程度、1年生から6年生までの6学年で一つのグループをつかって活動します。これまでも縦割り遊びを行ってきましたが、9月からは掃除も縦割り班で行っています。6年生がリーダーとなり、担当する掃除場所を班のみんなで協力してきれいにします。



同じ学級の友達と掃除をしていますと、つい甘えたり、少し怠けたりしてしまう子もいるかもしれません。しかし、下の学年の子供たちが一緒だと、いつも以上にはりきって頑張る子も出てきます。そういうところも、縦割り活動のよさの一つかなと思います。一人一人が自分の役割をしっかりと果たし、みんなで協力して、自分たちが生活する学校をきれいにしてほしいと思います。「みんなの学校は、みんなできれいにする。」そんな気持ちを大切にしながら、これからも縦割り掃除に取り組んでほしいと思います。

本の紹介 いかがでしょうか…

読んでよかったなあと思う2冊を紹介します。『学校に…』のほうは最近話題になっている不登校などについて子供がどのように思っているのか漫画と合わせて解説しています。『法的…』の方は子供への指導、子供の行動が法的に見るとどうなのかと解説しています、どちらもたいへん読みやすく、わかりやすいので、読んでみてはいかがでしょうか。

